

平成29年4月1日から

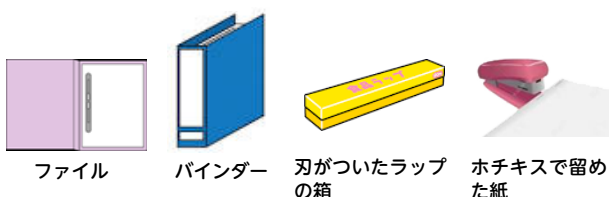
雑がみの出し方が簡単になります！



「雑がみ」について、汚れた紙以外の全ての紙が出せるようになります。ただし、「雑がみ」以外の古紙4品目（新聞、雑誌、段ボール、紙パック）はこれまでどおり出してください。

1. 新たに雑がみとなる紙

金属がついた紙



ファイル

バインダー

刃がついたラップの箱

ホチキスで留めた紙

金具を外さずに「雑がみ」として出せます！

ビニール・セロハンなどがついた紙



フィルムが付いたティッシュペーパーの空き箱

窓付き封筒

シール

ビニール・セロハンなどを外さずに「雑がみ」として出せます！

雑がみとなるその他の紙



防水加工された紙

アルミコーティングされた紙

伝票などのカーボン紙

レシートなどの感熱紙

写真

匂いがついた紙

紙やすり

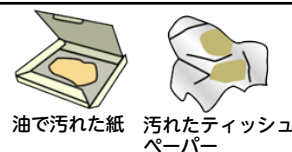
絵具やクレヨンで描いた紙

圧着はがき

これまで禁忌品として資源にならなかった紙も「雑がみ」として出せます！

⚠️ ご注意

宅配ピザなどの油がついた紙や使用済のティッシュペーパーなどは燃やすごみでお願いします。



油で汚れた紙

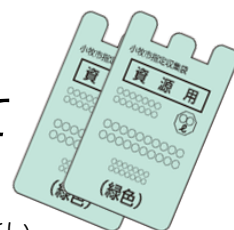
汚れたティッシュペーパー

雑がみ以外の古紙4品目（新聞、雑誌、段ボール、紙パック）はこれまでどおり種類ごとに縛って古紙を出せるごみ集積場をお願いします。



2. 雑がみの出し方

全ての雑がみは資源用指定袋（緑袋）に入れて古紙を出せるごみ集積場に出してください。



※収集時、異物の混入を避けるため、中身が見える資源用指定袋（緑袋）で出してください。

問合せ 小牧市役所 廃棄物対策課 (☎ 76 - 1187)

※平成29年4月から課名が「ごみ政策課」に変わります。



スプレー缶は「危険ごみ」です!

スプレー缶が小牧岩倉エコルセンターに月 **800** 本
一回の収集で **40** 本も混入しています!!



スプレー缶がパッカー
車に巻き込まれると...



大事故に!

発火性のあるスプレー缶などの「危険ごみ」は、安全性を考慮してトラックで平積みし、専用の中間処理施設で処理しています。

スプレー缶が「燃やすごみ」や「破碎ごみ」に混入すると、パッカー車（収集車）で巻き込んだ際や小牧岩倉エコルセンターでごみを細かくする破碎時に**大事故を起こす可能性があり大変危険です**ので絶対にやめてください。

「危険ごみ」について

対象となるもの



出し方

収集日は、「金属類」と同じ日



出し方のポイント

指定袋では出せません。
中身が見える透明袋に入れてください。



スプレー缶などの中身が使い切れないときや穴が開けられないときは各資源回収ステーション、廃棄物対策課へお持ち込みください。